

平成 27 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2015

Date:

言語社会専攻長

日本語・日本文化専攻長 殿

To Dean of Studies in Language and Society

To Dean of Studies in Japanese Language and Culture

| | |
|----------------------------------|----------------------|
| 講座名・職名 Course Title・Job Title | ヨーロッパ・アメリカ II 准教授 |
| 氏名 Name | 中本 香 |
| 専門分野 Academic Field | 近現代スペイン史 |

| | |
|---|-----------------------------|
| 主たる研究テーマ Principal Research Subject | 近世から近代への移行期のスペインにおける国制と政治文化 |
| <p>今年度の主たる研究目標は、近世以降のスペイン王国の特徴とされる複合性を、単なる地域的集塊としてではなく、各地域の政治共同体が権力分有を制度化するためにとった戦略の多様性という観点から考察することであった。</p> <p>そのために、国家の主権をめぐって君主と地域政体の間に生じた緊張関係と交渉・調整の過程を綿密に再構築することを試みた。とりわけ、18世紀初頭の「スペイン継承戦争」や19世紀初頭の「スペイン独立戦争」を背景として君主との接合関係の「再調整」を試みる地域政体の運動に注目するなかで、今年度は、カスティーリャにおける政治的主張の特性に着目し、その分析に着手した。</p> <p>本研究の成果は、来年度出版予定の学術論集『礫岩のようなヨーロッパ』のなかの一章として発表される予定である。また、本研究の成果の一端は、同じく来年度刊行予定の『スペインの歴史を知るための50章』で担当した「スペイン継承戦争と新組織王令」ならびに「ナポレオンと独立戦争」にも反映されている。</p> | |